

MIC Worship Service – 2024.06.09

Series: "Journey of Faith"

Title: "Obedience as an Act of Faith"

Text: Hebrews 11:7~8, NIV

MIC 礼拝 - 2024.06.09

信仰の旅シリーズ

『信仰を従順に行動にあらわす』

聖書箇所：ヘブル人への手紙 11 章 7 – 8 節 （新改訳）

Introduction

Good morning, brothers and sisters in Christ. Today, we continue our journey through the theme of faith and its profound connection to obedience. Our focus scripture for this week is Hebrews 11:7~8, which highlights the faith-driven obedience of two towering figures in biblical history: **Noah** and **Abraham**. Through their lives, we will explore how obedience, even in the face of the unknown, is a powerful act of faith. Let me read...

キリストにおいて兄弟姉妹である皆さん、おはようございます。今日も信仰と従順さの深い結びつきをテーマとする旅を続けようではありませんか。今週、皆さんに注目してもらいたい聖句は、ヘブル人への手紙 11 章 7~8 節です。この聖句は、聖書の歴史の中に登場する『二人の偉大な人物が示した従順な信仰』について強調しています。その二人の偉大な人物とは、ノアとアブラハムです。**ノア**と**アブラハム**という聖書の歴史に名を残す2人の人物の従順な信仰に焦点を当て、彼らの人生を通して、私たちがたとえ未知の出来事に直面したとしても、神の言葉に従順であることが、いかに力強く信仰を示す行為であるかということについて探っていきましょう。では、ヘブル人への手紙 11 章 7 – 8 節をお読みします。

Hebrews 11:7~8 - ⁷ *By faith Noah, when warned about things not yet seen, in holy fear built an ark to save his family. By his faith he condemned the world and became heir of the righteousness that is in keeping with faith. //* ⁸ *By faith Abraham, when called to go to a place he would later receive as his inheritance, obeyed and went, even though he did not know where he was going.*

ヘブル人への手紙 11 章 7 – 8 節

7 信仰によって、ノアは、まだ見ていない事からについて神から警告を受けたとき、恐れかきこんで、その家族の救いのために箱舟を造り、その箱舟によって、世の罪を定め、信仰による義を

相続する者となりました。8 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しをうけたとき、これに従い、どこに行くのかわからないで、出て行きました。

I. Noah's Obedience in Building the Ark Despite Unseen Dangers

では、まずは『まだ見えない危機にもかかわらず箱舟を造ったノアの従順さ』について見ていきましょう。

I. まだ見えない危機にもかかわらず箱舟を造ったノアの従順さ

Noah's story is a powerful testament to faith and obedience. Imagine the world in Noah's time—a world filled with corruption and violence. God instructs Noah to build an ark because a great flood, something never seen before, is coming to cleanse the earth. Noah's response to this command is immediate and unwavering.

ノアの物語は、従順な信仰をあらわす力強い証しと言えます。皆さん、腐敗と暴力に満ちたノアの時代の世界を想像してみてください。そんな中、神はノアに箱舟を造るよう指示したのです。なぜなら、かつて見たこともないような大洪水が腐敗しきったこの地を清めるためにやってくるからなのでした。このような神の命令に対するノアの答えは即座に揺るぎないものだったので

す。

Noah's ark is a foreshadowing of Christ. Just as Noah's obedience led to the saving of his family, Christ's obedience to the Father led to the salvation of all who believe in Him. Jesus is our ark, the one who rescues us from the judgment to come.

『ノアの箱舟』は、後のキリストの登場を予測させる出来事となりました。ノアの信仰の従順さが彼の家族の救いにつながったように、父なる神へのキリストの従順さは、キリストを信じるすべての人々の救いにつながったのです。イエスは私たちの箱舟であり、来る（きたる）べき裁きから私たちを救い出してくださる方なのです。

ILLUSTRATION: Imagine a man building a massive ship on dry land, far from any sea or river. Neighbors and onlookers would surely mock him, calling him foolish. Yet, Noah continues to work, day after day, year after year, driven by his faith in God's word. According to an article published by *Answers in Genesis* it probably took Noah 75 years to build the ark [See <https://answersingenesis.org/bible-timeline/how-long-did-it-take-for-noah-to-build-the-ark/>]. Noah's obedience wasn't just a simple act; it was a monumental task that required immense trust in God's promise and warning!

ここで皆さん、海や川から遠く離れた乾いた土地で、巨大な船を建造する男の姿を想像してみてください。その当時の隣人や野次馬は、ノアを愚かだとあざけ笑ったに違いありません。しかし、ノアは、神の言葉と神への信仰に突き動かされ、毎日、毎年、作業を続けたのでした。アメリカの原理主義キリスト教弁護団である『Answers in Genesis』という組織が発表した記事によれば、箱舟を建造するのにノアはおそらく 75 年かけたのだと言われていました。

[参照：<https://answersingenesis.org/bible-timeline/how-long-did-it-take-for-noah-to-build-the-ark/>]

このように、ノアの信仰の従順さは単なる行為として示されただけでなく、神の約束と警告に対する彼の絶大なる信頼を表す、記念碑的な仕業となったのでした。

Genesis 6:22 - *"Noah did everything just as God commanded him."*

創世記 6 章 2 節

22 ノアは、すべて神が命じられたとおりにし、そのように行った。

Noah's complete adherence to God's instructions without any visible sign of the impending disaster showcases his profound faith.

災害が迫っていることが目に見えたわけではないにも関わらず、神の指示に従ったノアの姿は、彼の深い信仰を物語っています。

TESTIMONY: My wife and I decided to leave our thriving ministry in Yokosuka City for Kyoto City in 2006. We were convinced that God had called us to Japan to minister, and therefore our priority was to serve the Japanese people. We wanted to learn the language and immerse ourselves in the local culture—something we couldn't fully do while ministering among the American military and their families.

さてここで、私の証言を聞いていただきたいと思います。私たち夫婦は、2006年に、横須賀市で自分たちが盛んに行っていたミニストリー（宣教活動）を離れ、京都市へ引っ越すことを決めました。私たち夫婦は、神が宣教のために私たちを日本に召されたと確信していましたし、私たちの優先事項は日本の人々に仕えることだと思っていました。ですから、私たちが横須賀にいた当時は、日本語という言語を学び、現地の日本文化にどっぷりと浸かっていたと言いたいところですが、実際は私たちは、米軍とその家族に向けて伝道をしており、日本人への宣教活動は十分には出来ていなかったのです。

Out of concern for our family, some people questioned the practicality of our decision. *"Pastor, are you crazy? Why leave your work and ministry here? Your children are studying here, and their friends are here,"* they said.

私たち家族のことを心配して、私たちの京都に引っ越すという決断を疑問視する人もいました。「牧師、正気ですか？なぜここで仕事と伝道（ミニストリー）を辞めるんですか？あなたの子どもたちはここで勉強しているし、友だちもいるじゃないですか。」という人もいました。

Had we stayed there, we would have missed the unfolding of God's work in our lives and the privilege of living by faith in obedience to His will—not to mention the honor of meeting you all.

しかし、もしその時、横須賀にとどまっていたら、今頃私たち夫婦は、自分たちの人生における神の御業と、神の御心に従順に信仰をもって生きるという特権を逃していたことでしょう。

APPLICATION: In our lives, God often calls us to act on His word without showing us the entire picture. We might be asked to take steps that seem illogical or unnecessary at the moment. Like Noah, we must trust in God's plan and obey His commands, knowing that His wisdom far surpasses our understanding.

このように、しばしば神は、私たちにその全貌を示すことなく、ただ神の言葉に従って行動するようにと求められます。その瞬間は非論理的に思えたり、不必要な行動をとるように求められていると感じるかもしれません。しかし、ノアのように、私たちは神の計画を信じて神の命令に従わなければならないのです。

II. Abraham's Obedience in Leaving His Homeland Without Knowing His Destination

次は、信仰を行動で示したアブラハムの従順さを見ていきましょう。

II. 目的地も知らずに故郷を離れたアブラハムの従順さ

Abraham's journey begins with a call from God to leave everything familiar—his country, his people, and his father's household. God promises to make him into a great nation, but He doesn't reveal the destination.

アブラハムの旅は、祖国、自分の民族、父の家など、慣れ親しんだものすべてから離れるようにという神の呼びかけから始まりました。神はアブラハムに、大いなる国にすると約束してくれましたが、その目的地は明かされませんでした。

ILLUSTRATION: Picture Abraham packing up his belongings, saying goodbye to family and friends, and setting out on a journey without a map or a clear destination. Each step into the unknown is an act of faith, trusting that God will lead him to the promised land.

皆さんここで、アブラハムが荷物をまとめ、家族や友人に別れを告げ、地図も持たずに、はっきりとした目的地もない旅に出る姿を思い浮かべてみてください。アブラハムの旅のように、神が約束の地へと導いてくださると信じて未知の世界へ一歩一歩踏み出すことが、信仰を行動で示すということなのです。

Genesis 12:1 & 4 – ¹The Lord had said to Abram, ***“Go from your country, your people and your father’s household to the land I will show you. // ⁴ So Abram went, as the Lord had told him;*** and Lot went with him. Abram was seventy-five years old when he set out from Harran.

創世記 12章1節と4節

1 主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。

4 アブラムは主がお告げになったとおりに出かけた。 ロトも彼といっしょに出かけた。アブラムがハランを出たときは、七十五歳であった。

Abraham's **obedience** is immediate and unquestioning, highlighting his deep trust in God's promise.

アブラハムはこの時、疑わず即座に神に従いました。このことは、神の約束に対するアブラハムの深い信頼を際立たせています。

Abraham's journey is a precursor to the ultimate act of **obedience found in Christ**. Just as Abraham left his home, Jesus left the glory of heaven to come to earth. His **obedience** to the Father’s will, culminating in the cross, secured the promise of salvation for all who believe.

アブラハムの旅は、後に**キリストが見せてくれる神への従順**な行為の先駆けとなるものです。アブラハムが故郷を離れたように、イエスも天の栄光を離れて地上に来られました。御父のみここ

ろに対するイエスの**従順さ**は、十字架にかかったことをもって頂点に達し、信じる者すべてに救いの約束を確信させてくれたのです。

APPLICATION: Many times, God calls us out of our comfort zones. He may ask us to leave behind security and familiarity to follow Him into the unknown. Our response should be like Abraham's—one of trust and **obedience**, believing that God's plans for us are good and faithful.

神はよく私たちに『居心地が良く快適な場所から出なさい』と呼びかけることがあります。私たちに慣れ親しんだ安全な生活を捨てて、神に従って未知の世界へ行くようにと呼びかけられるのです。そしてもちろん、私たちの応えは、アブラハムのように、私たちに対する神のご計画が善いものであると信じ、忠実であり、**従順**であるべきなのです。

III. The Link Between Faith and Obedience to God's Instructions

ではここで、『信仰』と『神の指示に従って行動すること』がどのように関係するのかをみてみましょう。

III. 『信仰』と『神の指示に従う』ことのつながり

Faith and obedience are inseparable. True faith naturally produces obedience. Both Noah and Abraham displayed their faith through their actions. They didn't just believe in God's promises; they acted on them, even when they didn't have all the details.

『信仰』と『従順でいること』は切っても切れない関係にあります。真の信仰は自ずと従順な行為を生み出します。ノアもアブラハムも、従順に行動をすることによって自分たちの信仰を示しました。彼らは神の約束をただ信じただけでなく、たとえ詳細やその全貌がわからなくても、神の言葉に従って行動したのでした。

ILLUSTRATION: Consider a trust fall exercise, where you have to fall backwards believing that your friends will catch you. Your action of falling demonstrates your trust in them. Similarly, our obedience to God's instructions, even without full understanding, demonstrates our faith in Him.

『トラストフォール（怖いけれど信じて飛び込む）』という訓練方法のことを考えてみてください。友人が受け止めてくれると信じて後ろ向きに倒れ、それぞれが「倒れる・支える」役割をし、お互いの信頼関係を深めることを目的とする訓練方法です。倒れる（落ちる）という行動

は、あなたが友人を信頼しているからこそ出来ることです。これと同じように、たとえ理由や結末が完全にわかっていなくても、私たちが神の指示（ことば）に従うことは、神への信頼を示すことになるのです。

James 2:17 - *In the same way, faith by itself, if it is not accompanied by action, is dead.*

ヤコブの手紙 2 章 17 節

17 それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは死んだものです。

True faith is alive and active, manifested through our obedience to God.

真の信仰とは生きて活動しているべきなのです。そして、真の信仰は神に従順になることによって現れます。

今週、私たちは、従順になることを通して『信仰を行動で示す』という挑みと機会を受け入れようではありませんか。神のご計画を信じ、信仰の一步を踏み出しましょう。

Jesus exemplified perfect faith and obedience. Philippians 2:8 tells us, ***"And being found in appearance as a man, he humbled himself by becoming obedient to death— even death on a cross!"*** Jesus' obedience to the Father's will is the ultimate demonstration of faith and trust.

イエスは完全な信仰と服従の模範を示されました。ピリピ人への手紙 2 章 8 節には、次のように書かれています。「**自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまで従われました。**」そのように、御父のみ旨（みこころ）に対するイエスの従順さは、『神に対する信仰と信頼』を完全に証明してくれています。

APPLICATION: Today, God is calling each of us to trust and **obey** Him. We might not see the whole path ahead, but He does. Our faith is proven in our willingness to follow His lead, trusting that He is guiding us towards His divine purpose.

今日、神は私たち一人一人に、神を信頼し神に**従う**ように呼びかけておられるのです。私たちには前途が一体どうなるのかわからないかもしれませんが、神は見ておられるのです。神が私たちを神の目的へと導いてくださると信じることによって、私たちの信仰は証明されます。そしてまた、私たちの信仰は、神の導きに従おうとする私たちの意志によっても証明されるのです。

Conclusion/Application

As we reflect on the examples of Noah and Abraham, let us remember that faith is more than belief; it is an active trust in God that results in obedience. Whether God is asking us to build an ark in our lives or step into an unknown journey, may we respond with the same faith and obedience that characterized these great men of faith.

ノアとアブラハムの例を振り返りながら、信仰とは単なる信念ではなく、神を信頼することによって現れる私たちの従順さであることを覚えておきましょう。神が私たちの人生を通して箱舟を造るよう求めておられるにせよ、未知の旅に踏み出すよう求めておられるにせよ、私たちも偉大な信仰者たちが持っていたような信仰と従順さをもって神に応えることができますようにと祈りましょう。

As we go out this week, let us embrace the challenges and opportunities to exercise our faith through obedience. Trust in God's plans, and take those steps of faith, knowing that He is with you every step of the way.

今週、私たちは、従順になることを通して『信仰を行動で示す』という挑みと機会を受け入れようではありませんか。神のご計画を信じ、信仰の一步を踏み出しましょう。

Prayer: *“Heavenly Father, thank You for the examples of Noah and Abraham, who showed us what it means to trust and obey You completely. Help us to have that same faith, to act on Your word, and to follow Your guidance, even when the way is not clear. Strengthen our hearts to trust in Your promises and obey Your commands, knowing that You are faithful and true. In Jesus' name, we pray. Amen.”*

祈り 「天の父なる神様、ノアとアブラハムの教示に感謝します。私たちが彼らのような信仰を持つことができますように、あなたの言葉に従って行動することができますように、たとえ道が明らかでなくてもあなたの導きに従うことができるように助けてください。あなたが誠実な方で真実をもっている方であることをいつも知り、あなたの約束を信じ、あなたの命に従うことができるよう、私たちの心を強くしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。」